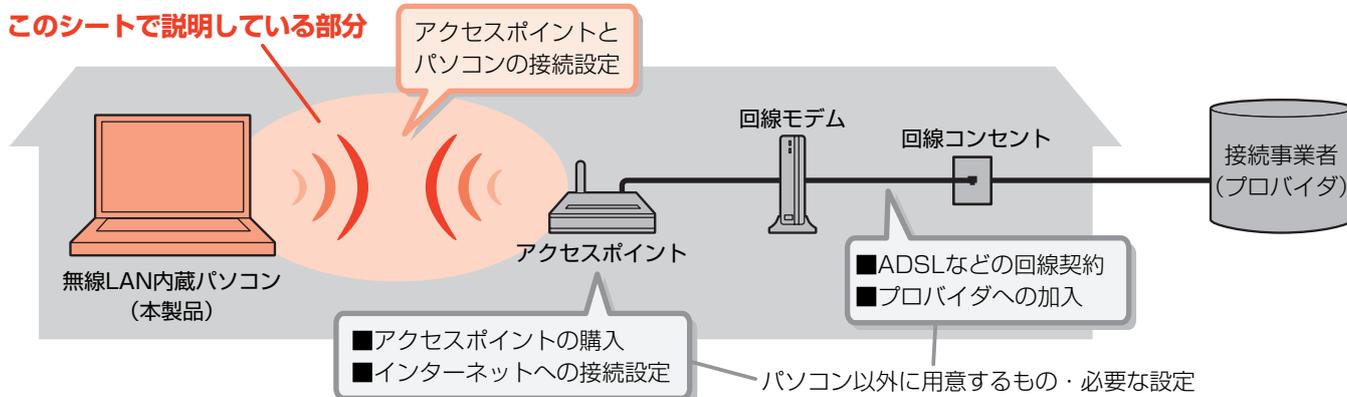




接続設定の準備をしよう

無線LANでインターネットに接続する際の接続イメージは下の図のとおりです。

このシートで説明している部分



インターネットに接続するためにはこのシートに書いてある設定のあとに、アクセスポイントなどの設定を行ってください。

必要な情報を確認しよう

アクセスポイントに付属の取扱説明書を用意し、次のことを行ってください。

アクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応しているかどうかを調べる

このシートでは、アクセスポイントがWPSプッシュボタン方式 (WPSとよびます) に対応している場合と、対応していない場合について、それぞれの接続設定方法を説明しています。

■ WPS (Wi-Fi Protected Setup) とは？

無線LAN機器の設定やセキュリティの設定を簡素化するための無線LAN業界団体「Wi-Fi アライアンス」規格のことです。

■アクセスポイントに付属のソフトウェア (クライアントソフト) コンフィグフリー には対応していませんので、インストールしないでください。
このシートで紹介している無線LANソフトウェア「ConfigFree」が正常に動作しなくなる場合があります。

お願い

次の項目は、アクセスポイントに付属の取扱説明書を確認してください。

- アクセスポイントがWPSに対応しているかどうか
 - アクセスポイントでの設定や取り扱い方法など
 - アクセスポイントのSSIDやセキュリティ キーについて
- ご不明な点は、アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

お問い合わせ先について

お問い合わせ先は、内容によって異なります。

知りたい内容	お問い合わせ先
アクセスポイントがWPSに対応しているかどうか	アクセスポイントのメーカー
アクセスポイントの設定方法など	アクセスポイントのメーカー
アクセスポイントのSSIDやセキュリティ キーなど	アクセスポイントのメーカー
プロバイダ接続情報 (アカウント名、パスワード、DNSサーバなど)	ご契約のプロバイダ
メールアドレス、メールアカウントなどの情報	ご契約のプロバイダ
パソコン側の設定、ConfigFreeの使いかた	東芝PCあんしんサポート

WPSに対応していないアクセスポイントの場合は、アクセスポイントのSSIDとセキュリティキーを調べる

SSIDとは？

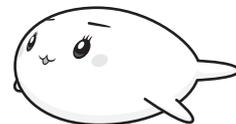
SSID（またはESSID）とはアクセスポイントの名前のようなものです。パソコン側にもアクセスポイントの名前を設定し、同じ名前の機器同士で通信を行います。

SSIDは、メーカーによってアクセスポイントに貼られているシールなどに記載されているわ！詳しくはアクセスポイントに付属の取扱説明書で調べてね！！

調べたSSIDをメモしておきましょう！

SSID	
------	--

他の人に見られないように大切に保管してくださいね。



接続設定をしよう

アクセスポイントとパソコンを無線LANで接続する手順を説明します。記載している画面は表示例です。

WPS対応アクセスポイントの場合は、そばにパソコンを置く

WPSに対応しているアクセスポイントの場合は、アクセスポイントのそばにパソコンを置いてください。

アクセスポイントの電源を入れる

アクセスポイントに付属の取扱説明書を確認し、電源を入れてください。

パソコンのワイヤレス機能を有効にする

パソコンの電源を入れ、ワイヤレスコミュニケーションスイッチをOn側にスライドします。ワイヤレスコミュニケーションLEDが点灯するのを確認してください。

ワイヤレスコミュニケーションスイッチや、ワイヤレスコミュニケーションLEDの位置は、パソコンに付属の取扱説明書に記載されています。

設定しよう

パソコンにインストールされている「ConfigFree」の機能を使って、接続設定を行う方法を説明します。設定画面は《おたすけナビ》から表示できます。

1 デスクトップ上の  をダブルクリックする

2  をクリックする

3 [無線LANの設定をしたい] をクリックする

4  をクリックする

5  をクリックする

[無線LAN設定ガイド] 画面が表示されます。以降は、[無線LAN設定ガイド] 画面の説明を確認しながら操作を行ってください。

6 画面の説明を確認し、「3. WPS対応アクセスポイントとの設定」または「4. WPS対応以外のアクセスポイントとの設定」をクリックする

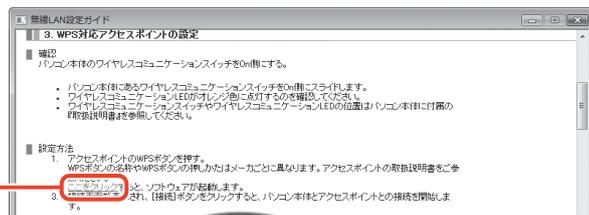


🔗 WPS対応アクセスポイントの場合

1 アクセスポイントのWPSボタンを押す

WPSボタンの名称やWPSボタンの押しかたはメーカーごとに異なります。アクセスポイントに付属の取扱説明書を確認してください。

2 「3. WPS対応アクセスポイントの設定」の「ここをクリック」をクリックする



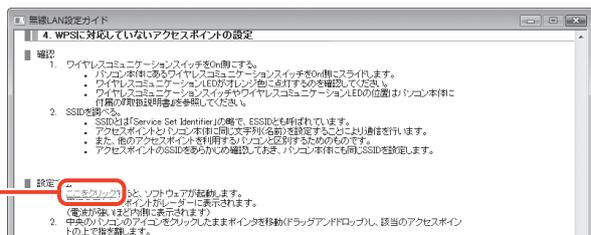
WPS接続画面が表示されます。

3 WPS接続画面の「接続」をクリックする

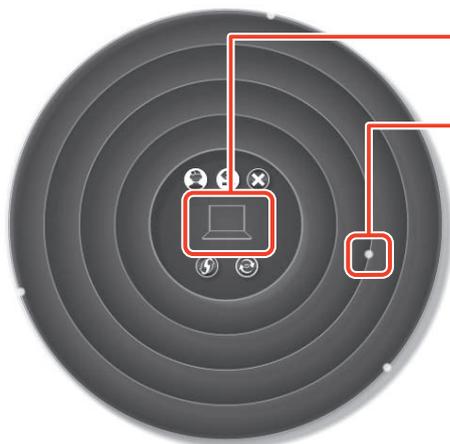
パソコン本体とアクセスポイントとの接続を開始します。

🔗 WPSに対応していないアクセスポイントの場合

1 「4. WPSに対応していないアクセスポイントの設定」の「ここをクリック」をクリックする



表示された画面を「ワイヤレスレーダー」と呼びます。



お使いのパソコンを表します。

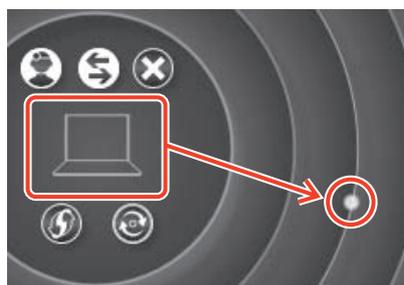
お使いのパソコンの周囲の無線LAN搭載機器やアクセスポイントなどを表します。電波が強いほど内側の円に表示されます。
※アクセスポイントの設置場所と、画面上に表示される位置は関係ありません。

■ アクセスポイントのアイコンが表示されていない場合



【更新】 ボタンをクリックすると、アクセスポイントを再検出します。

2 パソコンのアイコンをアクセスポイントのアイコンへドラッグアンドドロップする



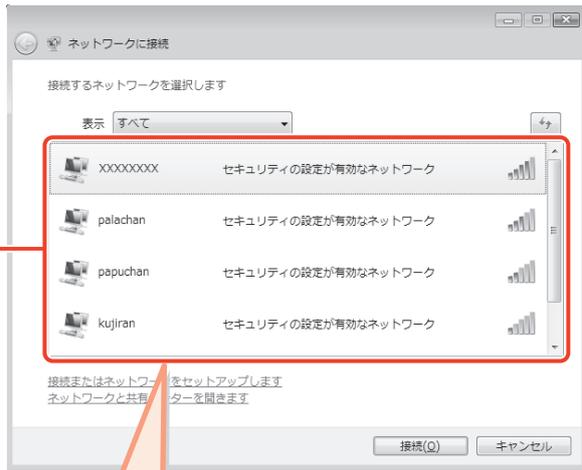
パソコンのアイコンをクリックしたままポインタを移動し、アクセスポイントのアイコンの上で指をはなします。

■ アクセスポイントのアイコンが複数表示されている場合

アクセスポイントのアイコンにポインタを合わせると、アクセスポイントの詳細情報が表示されますので、「必要な情報を確認しよう」で確認したSSIDを表示するアクセスポイントを探してください。

「ネットワークに接続」画面が表示されます。

3 接続したいアクセスポイントを選択し、 接続(Q) をクリックする



■ ネットワークが複数表示されている場合

「必要な情報を確認しよう」で確認したSSIDを表示するアクセスポイントを選択してください。

4 セキュリティ キーを入力し、 接続 をクリックする

「必要な情報を確認しよう」で確認したセキュリティ キーを入力してください。

5 設定を確認し、 閉じる(L) をクリックする

パソコンを起動したとき、自動的にこのワイヤレス ネットワークに接続したい場合は、[このネットワークを保存します]と[この接続を自動的に開始します]をチェックしてください。

ワイヤレス ネットワークに接続するための設定が終了しました。

ネットワークの設定を保存する場合、[ネットワークの場所の設定]画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

☞ 接続を確認しよう

ワイヤレスレーダーなどで、アクセスポイントとパソコンが正常に接続していることを確認してください。接続完了後は、ワイヤレスレーダーのアクセスポイントとパソコンのアイコンが線でつながります。また、通知領域のアイコン (📶) が「接続中」の表示に変わります

インターネット接続 (ネットサーフィンや電子メールなど) を行うためには、このほかに、アクセスポイントにプロバイダなどからの情報を設定する必要があります。

☞ ワンポイント情報

取扱説明書内の用語について

アクセスポイントやSSID、セキュリティ キーは、お使いの製品によって取扱説明書内での用語が異なります。代表的なメーカーの製品では、次のような用語が使用されています。

このシートでの用語	一般的に使用されている用語 (主なもの)
アクセスポイント	アクセスポイント、無線LANルータ、ブロードバンドルータ
SSID	SSID (ESSID)、ESSID、SSID (ESS-ID)、ESS-ID、ネットワーク名 (SSID)
セキュリティ キー	暗号キー (WEP)、WEPキー (暗号キー)、暗号キー (WEP Key)、暗号キー、暗号化キー (WEP)、ネットワークキー

※使用できるセキュリティ方式はアクセスポイントにより異なりますので、詳しくは、アクセスポイントに付属の取扱説明書を確認してください。

※次のような場所では、ワイヤレスコミュニケーションスイッチを切り、パソコン本体の電源を切ってください。

- ・ 航空機内および周辺に電波障害などが発生する場所
- ・ 付近に心臓ペースメーカを装着されているかたがいる可能性がある場所
- ・ 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近く
- ・ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く

※パソコンに付属の取扱説明書には、無線LANについての大切な説明やご使用にあたってのご注意が記載されていますので、あわせてお読みください。